

自動車優良部品

令和2年8月15日発行 毎月1回15日発行 第73巻8号 通巻723号

(一社)日本自動車部品協会(JAPA)機関誌 ●部品・用品・機械工具の月刊専門誌

- リビルトプロセスに関する要求事項を規格化 アーネスト
- 本当に車販より車検なのか?
半年を終えて既に昨年を上回る減少
- 令和元年度自動車機械工具販売実績

5825 OHNO

オーレグ樹脂ブーツ

OJブーツは溶着剤をつけて合わせるだけ。
暖める必要はありません!!

OJブーツは環境に優しいTPU樹脂
を採用しています。

お問い合わせは

東京営業所 03(3690)5825
仙台営業所 022(782)4056
大阪営業所 06(6452)5621
福岡営業所 092(431)5825

大野ゴム工業株式会社
OHNO RUBBER INDUSTRIAL CO., LTD.

e-mail: info@ohno5825.co.jp
http://www.ohno5825.co.jp/
ISO 9001:2015 認証取得企業
ISO14001:2015

OJEG

OJ DRIVE SHAFT BOOTS



- ◎優れた品質と性能
- ◎高率利益
- ◎損害補償体制で安心ご使用

本誌掲載の記事は無断転載を禁じます。

CONTENTS

◆特集		自動車優良部品 2020 8月号 広告掲載会社 大野ゴム工業(株) 澤久工業(株) 武蔵オイルシール工業(株) 日東工業(株) 大和産業(株) (株)シフト (株)新生商会 清和工業(株) 日立化成(株) (株)TOKAI 明治産業(株) (株)ドーワ パシフィック工業(株) エムケーカシヤマ(株)
6	リビルトプロセスに関する要求事項を規格化 アーネスト	
8	本当に車販より車検なのか? 半年を終えて既に昨年を上回る減少	
13	令和元年度自動車機械工具販売実績	
◆連載		
15	中澤雄仁弁護士の法務相談室	
◆インフォメーション		
14	JAPA NEWS HP おすすめ商品を更新 他	
16	新製品紹介	
◆業界ニュース&NEWS		
18	「かながわ治療と仕事の両立推進企業 (プラチナ)」 に認定 古河電池 他	
◆シリーズ		
20	統計資料	
24	日本自動車部品協会会員名簿	

アーネストが自動車用リビルト部品
 リビルトプロセスに関する要求事項をJSA規格として発行
 ～自動車用リビルト部品の信頼性の向上と、より一層の普及へ～

株式会社アーネスト（代表取締役

社長・大川恵司、以下アーネスト）は、自動車用リビルト部品の信頼性を向上させ、より一層の普及を図ることを目的に、一般財団法人日本規格協会のJSA規格開発に応募、JSA S1005・2020「自動車用リビルト部品」リビルトプロセスに関する要求事項」として、2020年6月30日に発行された。

自動車用リビルト部品を使用することは、コストメリットや環境負荷の低減につながる。そして、自動車リサイクル法には「自動車の修理に当たって使用済自動車の再資源化により得られた物又はこれを使用した物を使用すること等により、使用済自動車の再資源化等を進めるよう努めなければならない。」と規定されており、自動車ユーザーは再資源化された製品を使用することを努力

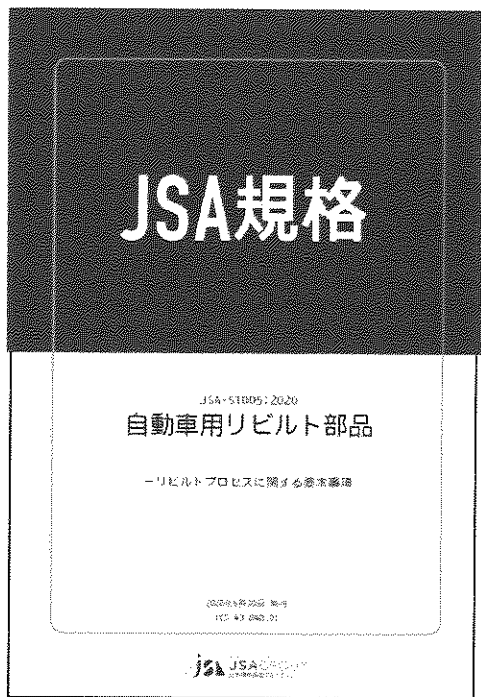
義務としている。

しかし、自動車ユーザーは元より整備工場や代理店・部品商が自動車リビルト品に持っているイメージはというと、海外からのイミテーション部品や粗悪部品が流通してしまっただことよって不信や不満を抱いていた。こうした状況が背景にあり海外と比較しても普及が拡大していない状況であった。

自動車リビルト部品への不信・不満を解消すべく自動車リビルト部品の規格化は、これまで行政を含む多方面で議論されてきたものの、実現することはなかった。

そこでアーネストは自社のII工程

の生産プロセスを規格化することで信頼性の高い製品づくりに寄与できると考え、2013年に英国規格協会に「リビルトプロセスの生産ラインの規格化」を提案。2014年1月にPAS3100「Remanufactured automotive parts. Specification for a process control system/再製自動車部品・工程管理



国産車 優良部品

外国車 純正部品 優良部品

Spirit 株式会社

新生商会

<http://www.spirit.co.jp>

東京本社	東京都港区虎ノ門3-19-13 〒105-0001 TEL (03) 3433-1101 FAX (03) 3433-3408	大阪営業所	大阪府守口市大日町2-6-17 〒570-0003 TEL (06) 6780-6520(代) FAX (06) 6780-6490
前橋営業所	前橋市総社町2-4-13 〒371-0853 TEL (027) 251-1747 FAX (027) 251-1745	宇都宮営業所	宇都宮市江曾島3-2547 〒321-0107 TEL (028) 658-9161 FAX (028) 658-9165
フランクフルト事務所	Kaiser Konrad Weg 29 65843 Sulzbach Germany TEL (49-6196) 758-345 FAX (49-6196) 758-245		

システムのための仕様」として決議され、英文によるグローバルな公開仕様書として制定・発行されたのであった。

こうしてグローバルでの規格化の浸透は進んでいった。しかし、国内での自動車リビルト部品全体の信頼性をさらに高めるには邦文での規格発行により、リビルト業者は元より広く一般にも認知されることが必要だと判断。国内向けとしてPAS 3100を一部修正し、日本規格協会にて邦文版のJSA-S1005「自動車用リビルト部品・リビルトプロセスに関する要求事項」として発行されるに至ったのである。

JSA-S1005規格のポイント

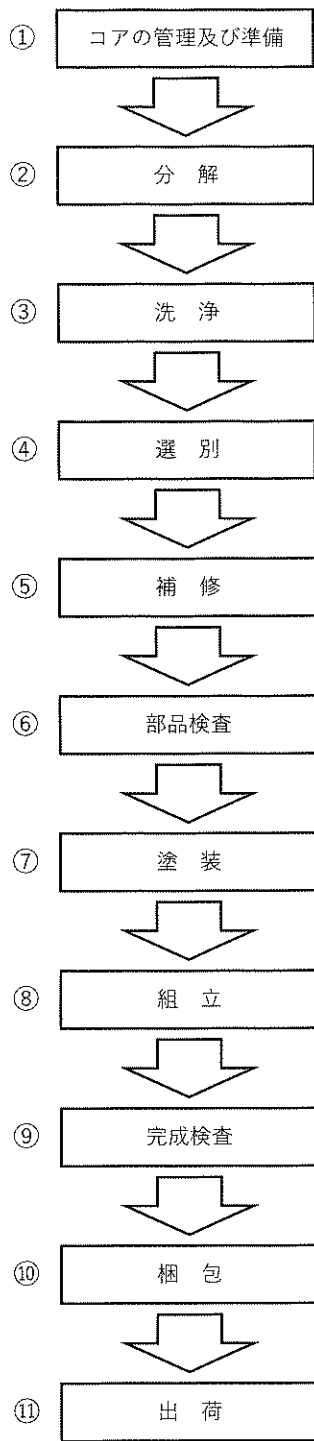
基本的なリビルトプロセスフローは、左図に示す生産の流れとなり、リビルト部品の生産工程は、図に示す少なくとも作業ステージ①、②、④、⑥、⑧、⑨及び⑩の工程でリビルトすることが必要で、この工程を省いたものはリビルト部品とは呼べないとしている。また、作業ステージ③、⑤、⑦及び⑪については、リビルト事業者の判断で削除することができる。

作業ステージの順序変更は可能で、セル生産のように独立した方式で実施するか、ライン生産のように連続若しくは半連続的な方式で実施するか、またはそれらを組み合わせ

た方式で実施するかは、リビルト事業者が決定できるとしている。

このJSA規格は、自動車リビルト部品のリビルトを行う組織に適用することを意図しており、リビルトプロセスに必要な作業ステージを規定するとともに、各作業ステージにおける次に示す要求事項を規定している。

- ・ 作業の構成及び作業方法
- ・ 要員の技能
- ・ 工具及び装置
- ・ 材料及び消耗品
- ・ リビルトプロセス管理
- ・ 品質管理
- ・ 要員の健康及び安全の確保
- ・ リビルトプロセスの環境への影響管理



自動車用電気回路システム

セイワのブースターケーブル

清和工業株式会社

本社工場 東大阪市若江東町6丁目6番12号
 八尾工場 八尾市福栄町2丁目10番
 上野工場 三重県伊賀市猪田字横村2755